

# 本郷だより

第211号

平成29年5月31日発行

文京区立本郷小学校

http://www.bunkyo-ky.ed.jp/hongou-ps/

## 隙間を埋める

授業中に学習する時間は、45分間というまとまった時間が設定されています。始業時刻になり、挨拶をして、「さあここからが学習の時間」と設定された時間を使って学習します。それはそれで、もちろん必要なことですが、学習してもよい時間は授業中の45分間だけではありません。授業と授業の合間のほんの少しの時間を使って、漢字を覚えているかどうかを試し書きしてみたり、ノートを見直して前の時間に学習したことを思い出してみたりすると、価値のある有効な学習の時間となります。

何かアイデアを出そうとするときも、「さあ考えよう。」と、まとまった時間をわざわざ設定するよりも、歩いているときや電車に乗っているとき、お風呂に入っているとき、寝る直前の布団に入ったときのような、ちょっとした時間、言わば“隙間”の時間に行うと、ふと考えが浮かんだり、記憶が定着したりしたというような経験をされた方もいらっしゃるのではないのでしょうか。そのような時間と時間との“隙間”の時間の蓄積が結構な時間を捻出することができます。

教室では、どの子も係や当番の仕事を受けもっています。高学年になると、更に委員会活動やクラブ活動、縦割り班活動の準備、宿泊行事が近付くとその係の仕事などがあり、より一層やるべきことが増えていきます。そのような場合、設定された時間だけでなく、登校後や帰りの支度を終えた後、給食準備中などの少しの

## 主幹教諭 岡田 実

隙間の時間を有効に使っていると、係の仕事もそれほど勞せずに進められます。まとまった時間を確保することもなく、「やらなくては。」と重たく感じて仕事に追われる気分にもなりにくくなります。

“隙間”の大切さは、時間と時間の隙間だけに限りません。誰かがしなければならなかったり、した方がよかったりすることであるにもかかわらず、誰も行わなかったり、気付かなかったりして、そのままになっているという“隙間”です。日常生活に当てはめると、「教室にごみが落ちているとき。」「掃除でたくさん机を運ぶとき。」「トイレのスリッパがそろっていないとき。」「困ったり悩んだりしている友達がいるとき。」などです。他の人がしないことや気付かないことの隙間を埋めるためには、気付く感性ややろうとするフットワークの良さ、気遣いをする気持ちが必要です。奉仕的な気持ちや、場合によっては自己犠牲の精神も関わってきます。

すすんで隙間を埋めることのできる感性と躊躇なく自ら動くとする心をもった子供たちを育てていくことで、自然と感謝の気持ちが芽生え、多くの人が気持ちよく過ごすことのできる世の中になっていくのではないかと考えます。

今後とも学校と家庭、地域とが同じ方向を向いて、自らすすんで“隙間”を埋められる子供たちをたくさん育てていけたらと思います。

## 6月の行事予定

### 生活目標

### 礼儀正しくしよう

日	曜日	時程	朝会	昼	学校行事	放課	日	曜日	時程	朝会	昼	学校行事	放課
1	木		外		学校探検(1・2年)		16	金		体		避難訓練(不審者侵入訓練)	
2	金				八ヶ岳移動教室終(5年)		17	土					
3	土				三河神社祭礼		18	日					
4	日				三河神社祭礼		19	月		全		プール開き・水泳指導始 クラブ活動④ 本郷小・徳の日	
5	月		全		委員会活動③		20	火		外			
6	火		外		本郷児童館見学(1年)		21	水	水	縦			◎
7	水	水	読		午前授業		22	木		外		色覚検査(4~6年)	
8	木		外				23	金		集		中学校体験(6年) 防災宿泊体験始(4年)	
9	金		音		魚沼移動教室前日検診 プール前検診(対象児童)		24	土				防災宿泊体験終(4年)	
10	土						25	日					
11	日						26	月		全		水泳指導参観期間始 ユニセフ募金活動①	
12	月		全		魚沼移動教室始(6年)		27	火		外		ユニセフ募金活動② 午前授業 研究授業2年4組	
13	火		外		PTA 給食試食会		28	水		集		ユニセフ募金活動③ 午後のみ火曜時間割	
14	水	水	安			◎	29	木		外		ユニセフ募金活動④ ふれあい給食会(3.6年)	
15	木		外		魚沼移動教室終(6年) 演劇鑑賞教室(3年)		30	金		集			

※27日(火)は研究授業のため午前授業、28日(水)は時数確保のため午後のみ火曜時間割

水…水曜時程 特…特別時程 全…全校朝会 集…児童集会 音…音楽朝会 体…体育朝会 安…安全指導日 縦…縦割り遊び 外…外遊び 読…読み聞かせ ◎…放課後遊び

## ふれあい月間について

## 生活指導部

東京都教育委員会では、6月、11月、2月を「ふれあい月間（いじめ防止強化月間）」と定めています。本校では、このふれあい月間に合わせ「心のアンケート」を実施し、いじめ・不登校・暴力行為等の問題行動につながる子供たちの悩みや実態を把握するとともに、その未然防止や早期発見、早期対応を目指した取組を進めていきます。そして、誰もが楽しく学校生活を送るためには、いじめは絶対に許されないことであるという共通理解のもと、日々の実践につなげてまいります。今年度は、全校でいじめ防止のDVDを視聴し、1人1人がいじめをなくすための「行動宣言」を書くことで、自分の行動を振り返り、学校全体でいじめを許さない風土をつくっていきます。また、問題点が見付かった場合は、「いじめ防止対策委員会」を開き、チームで対応していきます。

この機会に、ぜひ御家庭でも人と人の温かいふれあいの在り方や、いじめをなくすためにどうすればよいかなど、話題にしていいただければと思います。

## クラブ紹介

- 情報クラブでは、インターネットを使って、カレンダーや名刺を作り、自分独自の作品を完成させます。他にもグループに別れ、協力して作品を作りあげることもあります。(情報クラブ)
- 演劇クラブでは、発声練習や台本作り、即興劇をやっています。チームで話を決めて演じること、役を決めることが楽しいです。いつも笑顔なクラブです。(演劇クラブ)
- 大太鼓としめ太鼓を使った「祭太鼓」と、大太鼓を向い合せにして打つ「両面打ち」をやっています。叩く所によって響き方が違うところがおもしろく、楽しいです。(和太鼓クラブ)
- 自分たちが考えて決めた実験を行います。例えば雲を作ったり、ペットボトルを飛ばしたりします。他学年と協力することで、楽しい実験ができます。(科学クラブ)
- まんが・イラストクラブでは、活動内容に合わせて絵を描いて活動しています。例えば、オリジナルキャラクターを作って紹介したり、グループで絵を描いたりします。(まんがイラストクラブ)
- 室内ゲームクラブは、オセロや将棋、囲碁などで遊んだり、トーナメントで対戦したりして、みんなで交流するクラブです。(室内ゲームクラブ)
- 手芸・工作クラブの良いところは、好きな物を自由に作れるところです。個人で作っている人もグループで作っている人もいます。編み物や絵本作りなどもしています。(手芸・工作クラブ)
- 陸上クラブでは、活動する種目を話し合って決めます。リレーやハードル走などを行います。互いにアドバイスをし合って高め合って活動しています。(陸上クラブ)
- 球技クラブは自分たちでやる球技を話し合って決めています。例えば、ティーボールやバスケットボールです。得意な人も苦手な人も楽しく協力して活動しています。(球技クラブ)
- 合奏クラブでは、今「おどるポンポコリン」を練習しています。4年生から6年生まで教え合って仲良く活動しています。初心者の人でも一緒に演奏できています。(合奏クラブ)
- 歴史クラブでは、他学年と交流をしながら、日本の歴史について意見交換をしていきます。今後は、歴史人物や城、戦いについて調べ、発表していく予定です。(歴史クラブ)

**○熱中症対策** 6月になりますと日差しもさらに強くなり、湿度も高くなることから、熱中症には十分な対策が必要となります。6月からしばらくの間、休み時間に外で遊ぶ際は、体育学習で使用する紅白帽（※洗濯しやすいため）を被るよう指導してまいります。また、全校朝会は体育館で行うようにしています。御家庭においても、健康管理等よろしくお願い致します。

**○交通事故に注意** 5月22日（月）の全校朝会で、交通事故の防止に向けた指導を行いました。横断歩道では、青信号であっても左右を確認して、車が止まったことを確認してから進行することや、T字路や一時停止の標記がある場所、見通しの悪い場所では必ず一旦立ち止まり安全を確かめ飛び出さないようにすることを呼びかけました。御家庭においても引き続き、交通安全への御指導をお願い申し上げます。